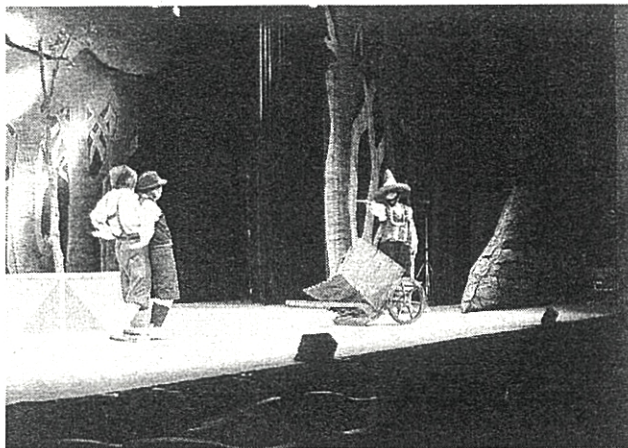


多彩な登場人物に目輝かす



スリルとユーモアいっぱいの喜劇

ドイツの児童文学を原作にした演劇「大どろぼうホットツェンプロッツ」は11日、白馬村のウイング21で公演された。180人余りの観客が、スリルとユーモアあふれる舞台を楽しんだ。

原作はドイツのオトフリート・プロイスラー。盗まれたおばあちゃんのコヒーひきを取り戻そうと奮闘する、仲良しのカスパールとゼッペルの活躍を描いたもので、多彩な登場人物が織りなす痛快な物語。

舞台はミュージカル劇団ボプラによるもので、大どろぼうのホットツェンプロッツや魔法使いとの楽しいやりとりや、テンポ良い演出でめまぐるしく展開する舞台に、子どもたちは夢中になっていた。

ドイツの児童文学を原作にした演劇「大どろぼうホットツェンプロッツ」は

白馬村で演劇 **大泥棒ホットツェンプロッツ** 上演

楽しい舞台に夢中



舞台に見入る子どもたち